

2 学 期	関わる諸事象の脈絡で歴史の因果などを根拠を示して表現させる。		体 性	批判し、多面的・多角的な視点で考察し、課題を意欲的に解決しようとしている。				
	・第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治などを基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解させる。 ・学問の発展や教育制度の拡充、社会問題の発生などを基に、近代の文化の特色、大衆社会の形成を理解させる。 ・恐慌と国際関係などを基に、第二次世界大戦に至る過程を理解させる。	・第一次世界大戦 ・政党政治の展開 ・市民文化の展開	知・技	左記の学習内容について正しく理解している。				
			思・判・表	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、学んだ知識を活用しながら思考・表現できている。	○	○	○	5
			主体性	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、課題を意欲的に解決しようとしている。				
	・軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解させる。 ・国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・満州事変 ・日中戦争 ・アジア・太平洋戦争	知・技	左記の学習内容について正しく理解している。				
			思・判・表	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、学んだ知識を活用しながら思考・表現できている。	○	○	○	5
			主体性	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、課題を意欲的に解決しようとしている。				
	・占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解させる。 ・第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開、日本経済の発展、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、考察し、表現させる。	・占領と民主改革 ・独立と日米安保体制に形成	知・技	左記の学習内容について正しく理解している。				
			思・判・表	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、学んだ知識を活用しながら思考・表現できている。	○	○	○	4
			主体性	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、課題を意欲的に解決しようとしている。				
	・社会・経済・情報の国際化などを基に、政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解させる。 ・冷戦の影響、グローバル化の進展の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、政治の展開、日本経済の発展、国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・高度経済成長下の日本 ・国際化する経済大国 ・新たな世紀の日本へ	知・技	左記の学習内容について正しく理解している。				
			思・判・表	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、学んだ知識を活用しながら思考・表現できている。	○	○	○	3
			主体性	左記の学習内容について、資料を比較・検討し、多面的・多角的な視点で考察し、課題を意欲的に解決しようとしている。				
学年末考査					○	○		1
								合計
								40